

時間



時には一瞬のように感じたり、永遠に続くようにも感じたり、
いろんな感じ方をする「時間」。今月は時間をテーマに集めました。

時 計が時計になったわけ

『図説時計の歴史』有澤 隆／著 河出書房新社

お昼になるとチャイムが鳴ったり、電車に乗るときに確認したり、時計は私たちの生活に欠かせないものです。一体いつごろからあるのでしょうか。

人類が発明した最古の時計は日時計だと言われており、紀元前3000年頃には古代エジプトで使われていた記録が残っています。その後、線香時計や水時計などを経て、現在の形に近い機械式時計が開発されました。

図版を眺めるだけでも楽しい、時計の歴史が学べる本です。

『時計の針はなぜ右回りなのか 時計と時間の謎解き読本』
織田 一郎／著 草思社

「自己紹介は時計回りで…」などの例えにも使うように、ほとんどの時計は右回りで作られています。北半球で日時計を使うと影の動きは右回り、つまり時計回りだったので、アナログ時計の文字盤の配列も同じ向きになったと言われてい

ます。
でも実は左回りの時計もあり、ある職業の方にはとても便利。それは一体どんなお店でしょう？答えはこの本を読んでみてください。

か しこく時短で時間を味方に！

『あなたの1日を3時間増やす「超整理術」
「忙しい」から解放されるための14日間』高嶋 美里／著 KADOKAWA

毎日仕事をして家事をして…と時間に追われている人も多いはず。そんな方におすすめなのがこの本です。能率よく効果的に仕事をこなすための整理術が満載。1日目、2日目…と日ごとにステップが紹介され、14日間で超整理術が身につく仕組みになっています。時間の達人を目指しましょう。

『テキパキこなす！ゼットイ定時に帰るエクセルの時短テク121』
尾崎 裕子・タトラエディット／著 インプレス

仕事はとっても速いのに、いつも定時に帰る人、いますよね。もしかしたら時短のテクニックを使っているのかもしれませんが。「入力時間を速くするには？」など、エクセル使用時に知っているると便利な121のテクニック。画面写真が豊富に使われており、パソコンが苦手な方にも分かりやすく紹介されています。

『のっけパスタ フランスで大人気の時短レシピ 一皿で大満足』
塩田 ノア／著 講談社

時間のない日の夕飯にのっけパスタはいかがでしょう。本来なら3品として出されるごちそうメニューを、手間を大幅にカットして大胆アレンジしました。20分前後で作れる32の一皿レシピ。ボリュームもあって食べごたえは十分です。

家の中でリラックスタイム

『バスボムレシピ カラフル！シュワシュワ！
身近な材料で色も香りも自分だけのオリジナル』篠原由子／著 河出書房新社

寒い寒いこの季節。入浴時間をもっと楽しくするアイテム「バスボム」を手作りしてみませんか？

バスボムとはシュワシュワ弾ける入浴剤のことで、この本では色も形もアイスクリームそっくりの、とってもカラフルなものが作れます。主な材料は重曹とクエン酸のため、入浴剤として血行が良くなるのはもちろんのこと、湯船がピカピカになり掃除いらずになるのも嬉しいポイントです。

編集・発行：さいたま市立与野図書館 さいたま市中央区下落合5-11-11

TEL 048-853-7816

FAX 048-857-1946

平成30年2月